

……？

ええっとー……あなた確かー、小田【おだ】くん……だっけ？

あの、さっきから、どうかしたかな？

私に何か、用事ですか？

えっとー……。

あっ、もしかして提出物、集めてるとか？

うーん、でも今ってそういうの、何かあったっけ？

ごめんね。私、また忘れちゃってるのかな……。

……ん？

おっばい、相変わらずおっきいねって……な、何急に？

小田くん……ちょっと気持ち悪いよ？

というか、あんまり人にそういうこと……言わないほうがいいと思う。

私もたまに知らない男子に胸のこと、からかわれることあるけど、あんまりいい気分しないし。

うう……悪いけどそういうことばかり言うなら、もう行くね、私。

もうすぐ授業、始まっちゃうし。

……へ？ な、何、これ？

み、見ればいいのか？

？ ただの変な模様……だけど、何？ これがどうかし……？

んっ！？ えっ……な、あ……う……うう……。

ん……。

んんっ……、んー？

……あ、おはよう。小田くん♪

あー……。お母さん、ちょっとうたた寝しちゃってたね？

ふふふっ、ごめんねー。

ちゃんと君と遊んであげないといけないのに。

ん……大丈夫？ 寂しくなかった？

そっかそっか、ごめんね♪

お母さん、もっとしっかりしないとイケないよね♪

ふふふっ。よし、よし。

って、ああそっか。そういえばそろそろ、おっばいの時間か。

それで君も甘えんぼさんになってたんだ♪

ふふふっ。

いいよ？ 君もお腹、空いちゃったよね？

それじゃあちょっと早いけど、おっばいにしよっか？

うん♪

さあほら、こっちおいでー♪

お母さん今日も、いーっぱいミルク出してあげるからねー♪

ふふふっ。

それじゃーあ……んっ、しょ。ん……ほら、お母さんお膝、空けてあげたから♪

いつもみたいに上手に膝枕、できるかな？

ふふ、うん♪ ゆっくりでいいからー、頭、お膝に降ろしていこうねー？

はーい、どうぞー♪

うふふふっ♪

どうかな、柔らかい？　ちゃんとリラックスできそうかな？  
ふふふ、良かったー♪  
お母さん、こうやって君の頭お膝に乗せて、おっぱいあげてる時が一番幸せ♪  
君も、好きなだけ飲んで、お腹いっぱいにしてくれると嬉しいな♪  
ふふっ。  
あっ、それじゃ、そろそろおっぱい出していこっか？  
んっ……ちょっと待ってねー。  
すぐに制服、はだけさせちゃうから……。  
んっ……しょ、ん……。  
あー……。お母さん、寝汗かいてたみたいでおっぱい、ちょっと汗ばんじやってるかも。  
ごめんねー、ちゃんと拭いて綺麗にするから……ん？  
ふふふ、そのままでも我慢、できる？  
あはっ、ありがとう♪  
優しいんだねー、君は♪  
んっ……それとも、早くおっぱい飲みたくて、待ちきれないだけだったりして♪  
ふふふっ、なんてねー♪　ん……よししょっ……と。  
ん……はい、出たよー、おっぱい♪  
って……わあっ！？　あははっ、待って待って？  
ちょっとがつつきすぎだよー？　もう♪  
そんなにお腹、空いてたんだ？  
あははっ、元気だねー。  
ん……でもごめんねー。お母さんのおっぱい、恥ずかしがり屋さんだから乳首、まだ隠れちゃってるんだ。  
んっ、ほら。先っぽの所、埋まっちゃってるでしょ？  
ふふ、だから……顔出すまでちょっと待ってねー？  
んっ……すぐに君がおっぱい飲めるように、準備するから……って、ん？　なあに、どうしかした？  
わっ、ホント？  
乳首、出すの手伝ってくれるの？  
ふふふっ、やっぱり君は優しい子だー。  
んー、じゃあ折角だからお母さん、お手伝いしてもらおっかな♪  
それじゃあねー……はい、手、お母さんのおっぱいに当ててくれる？  
……んっ、ふふ。  
そしたらー、こうやって乳首さん、恥ずかしがらずに出ておいでーって先っぽの所、優しく指でカリカリーってしていくの♪  
そうしたら乳首さん、君の指に釣られて、ぷくーって顔、出してくれるからさ。  
ふふふっ。その位なら出来そう？  
ホントかなー♪　上手にできるかなー？  
ん……ふふっ。いいよ？　それじゃあやってごらん♪  
爪立てない様に、やさしく、だよー？  
……んんっ、ふ……。  
ふふふっ、そ。上手……♪  
そうやってカリカリしてたら……んっ、すぐにおっぱいも、出てきちゃうからねー？  
あっ……ふ、ん。あっ……ん。  
でも、これ……なんだかエッチな声、漏れちゃってるね、お母さん……。  
んんっ、ごめんね？

んっ、周りにクラスの皆もいるのに……。  
お母さんがこんなんでっ、あ、ふ……恥ずかしくない？  
んんっ、いくら赤ちゃんにおっぱいあげる為って言っても……はっ、ん、これじゃ……。  
ん……ふふっ。  
お母さんの声、んっ、可愛くて好き？  
あっ……ん、もう、君ってば♪  
ほんと、お母さん思いだなー♪  
んんっ、ふふ。ありがとう♪  
んっ、あっ……周りの皆も、んっ、ごめんね。  
赤ちゃん、んんっ……ミルクで満足するまでちょっとだけ……ん、我慢してね？  
ふふふっ……あっ、ん……。  
@@@@@吐息15秒@@@@@  
あっ、乳首……ちょっとだけ出てきたね？  
ん……これくらいならそろそろおっぱい……出せそうかな？  
ん……それじゃあまだ全部は出てないけど、もうおっぱい吸っていっちゃおうか？  
君の方ももうお腹、ペコペコだもんね？  
あははっ……ん、それじゃあ……はい。  
こっちのちょっとだけ顔出したおっぱい、優しく吸っていつてくれる？  
はい、どうぞー？

……んんっ♪  
ん、ふ……どう、かな……？  
ちゃんとおっぱい、出てる？  
んっ……ふふふっ、良かったー……♪  
んんっ、お母さんおっぱい……こんなだから、んっ、いつもちゃんと君にミルクあげられるか、心配になっちゃうんだけど。  
んっ……あっ、君はおっぱい吸うの、上手だから安心だね♪  
ふふっ……んっ、うん、いいよ♪  
そのままちゅっちゅって吸ってれば、んっ……乳首も全部、出てくるから。  
ちょっと飲みづらいかも知れないけど、んっ……ふ、いっぱい飲んじやってねー？  
んっ。あ、ふ……そうそう、舌も上手に使ってねー……♪  
んっ、舌で乳首、コロコロしながら……あっ、う……お口すぼめて、おっぱい吸い出すみたいに……んんっ、ふ……♪  
ほんとに上手だねー。ふふふっ、いっぱい飲んで、すくすく、おっきくなってねー♪  
@@@@@吐息15秒@@@@@  
んっ……ふ。  
どう、かな？  
おっぱい、まだ飲めそう？  
ふふふっ、流石♪  
んっ、それじゃあそろそろお母さん……こっち側も吸って欲しいんだけど、いいかな？  
んっ、ふ……ほら。  
君がいっぱい吸ってくれたお陰で、こっちの乳首さんは顔出してくれたんだけど。  
反対側はまだ恥ずかしいよーって、引っ込んだままなんだよね？  
だからよかったらこっちも、吸い出してくれたらお母さん嬉しいなーって思うんだけどな？  
ふふふっ、ありがとう♪  
君みたいな優しい赤ちゃんのお世話できて、お母さん幸せ者だ♪

ん.....それじゃあ.....はい。  
こっちのおっぱいも、優しくちゅっちゅって、していってくれるかな？  
はい。いいよー♪  
ゆっくりでいいからねー♪  
はい.....ぱくっ♪  
んっ.....♪  
ふふふっ。  
こっちもおっぱい.....ちゃんと出てるかな？  
んんっ、あ.....ん。そっかそっか。  
良かった♪  
んっ、ふ.....ん、こっちも先っぽ、優しくちゅっちゅして.....んっ、乳首、お外に出してあげてね？  
はっ.....ん、ふふふ、その調子♪  
あっ.....ん、そこっ。そうやって舌先でほじほじしてされると.....ん、あっ、お母さん、ミルクいっぱい出ちゃう♪  
君、お母さんよりお母さんのおっぱいのこと、分かってるんだねー♪  
んっ、あっ.....ふ、どうすればミルク沢山出るのか、んっ、ぜーんぶ知ってるみたい♪  
ん.....ふ、いいんだよ？  
お母さんにたーんと甘えて、ミルクいっぱい飲むのが赤ちゃんの.....んっ、お仕事なんだから。  
恥ずかしいことなんて、何もないんだよ？  
ふふふっ.....♪  
さ、このまま満足するまでお母さん付き合っただけから.....あ、ふ、安心してミルク、ごくごくしててね♪  
ふふっ.....♪  
@@@@@@@@吐息20秒@@@@@@@@  
んっ...ふふふ。  
夢中で飲んでちゃってるね？  
美味しい、お母さんのおっぱい？  
んっ.....そっかー♪  
んっ、うん♪ 君がそう言ってくれと、お母さんも嬉しいよ♪  
んっ.....は、う.....んふ、乳首もすっかりお顔出しちゃったし.....んんっ、まだまだ飲んでいいからね.....♪  
んっ.....ふ.....う.....ん。  
って、あー？  
くすくすっ、もーう、さっきからなーんかモジモジしてるって思ったら.....おちんちん、おっきくなっちゃってるよ？  
ほら、お股の所、膨らんじゃってる。  
んっ.....あ、ふふ。  
おっぱいごくごくして、おちんちんの方も、元気になっちゃったかな？  
ふふ、しょうがない子♪  
んっ.....ふ、でも、仕方ないよね？  
元気な男の子だもん♪  
んっ、んん.....大好きなお母さんによしよーしってされてると、こっちも甘えなくなっちゃうんだもんねー♪  
ふふふっ.....ん、いいよ♪

それじゃあお母さん、君のおちんちんも、目いっぱいよしよししてあげる♪  
んっ、服の上からでも分かるくらいかたーく、元気いっぱいだもん。  
ちゃんと偉い偉いってしてあげなきゃ、可哀そうだもんね♪  
んんっ……ふ、ん。  
いいよー、それじゃあ、褒められたくてうずうずしちゃってるそのおちんちん、ちゃんと見せてくれるかなー？  
やっぱり君もお洋服越しより、直接なでなでして貰った方が嬉しいだろうし。  
ほら、きちんと自分でお洋服脱いでー……おちんちん、お外に出せるかなー？  
……んー？ くすくすっ、何？  
お母さんに脱がせて欲しいの？  
もーう、変なところで甘えんぼさんだなー♪ 君は。  
こんなにおちんちんおつきくできても、やっぱりまだまだお母さん離れは難しいかな？  
全く仕方ないなー。  
それじゃあ今日はお母さんがお洋服も、全部やってあげるけど、その内自分でもできるようになるんだぞー？  
ふふふっ。  
んっ……ほら、それじゃあ脱がせちゃうから。ん……しょ、ちょっとだけ腰、上げてくれる？  
んっ……そうそう♪  
はい……ん、しょっ……っと。  
ふふふっ、出たねー？  
一生懸命勃起して、カッチカチになってる君のおちんちん♪  
わー……ふふふ♪  
ほんとに元気いっぱいだ♪  
指でツンってただけでとくんとくんって脈打って、早く精液、出したいよーって感じ♪  
大丈夫だよー？ 今お母さんがお手々で、らくーにしてあげるからねー♪  
ん……ふふ、じゃあまずはこうやってー、涎垂らしておちんちん、  
滑りを良くするようにー……。

んんっ、ん、んふ……ん、んん……。  
ん……ふあーい、かけるよー？  
んっ、んんっ……れえ、ん……んー……。

ん……ふふふっ。  
ほーら、お母さんの涎でぬるぬるになっちゃったねー？  
んっ、テカテカ光って糸引いてて、えっちいねー？  
ふふふっ♪  
よーし、それじゃあそろそろ、お手々でこしこーってしてあってあげよっかな♪  
ほら、いくよー？

ん……♪  
どうかなー、お母さんの手は？  
まずはゆっくり上下に、涎塗り込む様にやってるけど、痛かったりしない？  
ふふふっ、そっかそっか♪  
んっ……ふふ、いいよ。

お母さんが最後までしてあげるから、そのままおっぱい飲みながら……んふっ、気持ちよくなってねー？

んっ……あ、ん、ホントはシコシコされながら飲んじゃうなんてお行儀悪いけど……ん、ふっ、まだお腹空いてて、我慢できないんだもんね？

ふ……あ、ふ、お母さんのおっぱいで、おちんちんも身体も、すすく育って欲しいから……んっ、沢山飲んじゃって？

ふふふっ♪

んっ……はい、先っぽの方にもぬるぬる……塗っていこうねー？

敏感な所だから、丁寧に……んっ、やっていくよー？

あっん……ふふふっ、くすぐったいんだ？

もどかしそうな顔で、可愛い♪

んあ……んっ、こーら♪ おっぱい吸うの強くして抵抗してもダメー♪

んんっ……君のおちんちん、痛くなんないようにしてるんだから、んっ、もうちょっとだけ……我慢だよ？

ふふっ。

@@@@@吐息15秒@@@@@

んっ……はい♪

この位でいいかな？

ふふっ、おちんちん全体もぬるぬるになったし、それじゃあここから、ちょっと速くしていこっか？

ほら……んっ。

どうかな、ちゃんと気持ちいい？

んっ……ふふ、分かった。それじゃあこのまま続けていくから、んっ、出そうになったら言ってね？

はっ、ん……お母さんがちゃーんと精液、出させてあげるから♪

君が気持ちよくなってくれるのが、んんっ、一番大事だもん♪

んっ、だから何も気にしないで……頭空っぽにしちゃおうね？ ふふっ。

って、んー？ あれあれ、スマホ取り出しちゃって、どうしたの？

何かあ……。

んっ！？

あっ、う、あ……え……う……。

ん……。

え？ あれ……ここ、どこ……。

ん……え……ええ！？

えっ、ちょっ、あの……わ、私、なんでこんなかっこ……！？

いやあああの、こ、困ります！ や、ちょっ、誰！？

んんっ、あっ、や、やめ……！ 吸っちゃ……あ、あっ……！

や、ほんとにやめ……だ、誰か……！ 誰か助けて……！

変な人……変な人に！

ん！？

あっ、あっ……あ……う……うう……。

ん……んん。

あっ、ごめんね。お母さん、またうたた寝しちゃってたみたい♪

ふふ、なんだか最近、ポーっとしちゃうこと多いんだよね。

んっ……ふ、君のためにも、もっとしっかりしないとなーって、いつも思ってるんだけどね。なんでなんだろう。

あっ……ん、ふふっ♪

励ましてくれてるの？

んっ、ふ……ありがとう♪

君みたいな優しい子が赤ちゃんで、んんっ、お母さん……とっても嬉しいな♪

んっ……♪ よしよーし。いい子、いい子だねー♪

んっ……ふふふっ♪

ん……と言うか、なんかさっきよりもおちんちん、固くなっちゃってるね？

んっ、ふ……寝ちゃってる間、何かあったのかな？

あっ……ふ、ん……。

えー？ お母さんのおっぱい美味しいから、もっと元気になっちゃったの？

んんっ、ふふふっ♪

そっかそっかー。

お母さんも君を見習って、元気出さないよね♪

ほら、続きやってくよー？

んっ……もう少し続けたら君もおちんちんも、満足してくれるかなー？

ふふふっ♪

@@@@@@@@吐息20秒@@@@@@@@

あっ♪ ふふふっ、おちんちん、段々張りつめてきちゃったね？

あっ……ん、先っぽの所がぶくーって膨らんで……んんっ、すっごくやらしい感じになっている♪

んっ……ふふ、もうそろそろ、出ちゃいそうなんだ？

んんっ……ふふふ、いいよ？

じゃあおちんちん、精液ぴゅっぴゅって出していっちゃおうか？

はい。

それじゃあもうちょっと、抜くスピードを速めにして……。

んんっ、ん……最後までお母さんに、全部任せておいてね？

ふふふっ♪

このまま、思いっきり飛ばしちゃっていいから。

溜まってる精液、ぜーんぶだして、玉の中すっきり空っぽにしちゃおうねー？

んっ……あっ、ん……。

うん……♪ お母さんも気持ちいいよ……♪

君におっぱい吸われて……んんっ。

エッチな声、あっ、ふ……止まなくなっちゃってる♪

んっ、ふ……いいんだよ？

お母さんの手の中でびゅくびゅくって精液、溢れさせて……ドロドロに汚しちゃって。

細かいことは気にしないで、ただ気持ちよくなっちゃえばいいから……。

君が気持ちよくいーっぱい精液出してくれたら、お母さんも嬉しいよ♪

んっ……ふふふっ、あ、もう出ちゃう？

んんっ、あ……ん、いいよ。

それじゃあ数、数えてあげるからね……？

んっ、ふ……ちゃんと合わせて、んっ、上手にお射精、出来るかな？

ふふっ……んっ、あ……ほら、いくよー？

んんっ……5……4……3……2……いーち……♪

ゼロ……♪

……んっ♪

ふふふふ、出たねー？

んっ……すごーい♪

ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅーって、どんどん溢れてきて♪

んっ……うんうん、上手に出せてるよ♪

ちゃんと出し切るまで扱いてあげてから、おっぱいに甘えながら、ぜーんぶお漏らししちゃってね♪ はーい♪

ふふふっ……♪

ん……つと、これでおしまい、かな？

ふふっ、はーいお疲れ様♪

わー♪ ほら見て？ お母さんの手、いーっぱい汚しちゃったねー？

んっ……すんすんっ。

んっ……ふふ、臭いもすごーい♪

……あははっ、いいのいいの。

お母さん君がこんなに出してくれてすっごく嬉しいんだから、気にしないで？

ふふっ……ん。それじゃあそろそろ、お片付けしていこうか？

このまま冷えて風邪引いちゃったりしたら大変だもんね。

ん……しょ。それじゃあ、おちんちん拭いていっちゃうから、ちょっとじっとしててねー？

はーい、いくよー？

ん……ふふ？ くすぐったいんだ？

おちんちん、ぴくぴく跳ねてる♪

うんうん、出した後って、敏感さんだもんねー？

でももうちょっとだけ我慢……我慢だよー……？

ん……しょ、ん……。

はい、できたー♪

ふふふっ、じっとできたねー♪ 偉い偉い♪

ん……それじゃあ下も履かせちゃうからねー？

はーい、また腰、上げてくれるかなー？

ん……はーい、ありがとー。よい……しょっ、と。

うん♪

はいお疲れ様ー♪

どうだったかな？ お腹もいっぱいになって、スッキリできた？

ふふ、そっか♪ よかった♪

満足してくれて、お母さんも幸せだな♪

ふふっ♪

ん……よし、それじゃあお母さんも制服、着ちゃおうかなー。

ん？

ああ、おっぱい、まだ止まってないの、心配してくれてるの？

ふふっ、大丈夫だよ♪

お母さんのおっぱいおっきいから、いつも一度出だすとしばらく溢れちゃうんだよね♪

君にすくすく育て欲しくて、いーっぱい出しちゃうんだね、きっと♪

ふふっ、でも自然に乳首引っ込むまで待てば止まっちゃうから、大丈夫だよ♪

心配してくれてありがとうね♪

ん……と、それじゃあ、どうしよっか？



お腹いっぱいになったら、眠くなっちゃったかな？  
ふふ、だったらいつもみたいにこのままお母さんのお膝で、お昼寝してもいいけど……どうする？

……ん？ なぁに、またこの画面、見ればいいの？

んー？

んんっ！？ えっ、えっ……う……あ……う。

ん……。

あれ……えっと……ここ、どこだっけ？

ん……あれ、小田くん？

あ、まだいたんだ。

えっとその……まだ、何か？

な、何もないんだったら私、自分の席、戻るね。

ん……それじゃ。

うう……なんだったのあの人。気持ち悪いな……。

なんかずっとジロジロこっち見てきたし……。

ん……というか今日はやけに皆、こっち見てくるけど……何なんだろう。

島田「ん？ あ、は一ちゃんおはよー」

ああ、おはよー優奈【ゆうな】。

ちょっと聞いてよー、さっきさー。

島田「ん？ 何々どしたの？ えっ、ってか……どうしたのそれ！？」

へ？

島田「いや胸胸！ なんか制服、濡れてるよ？」

えー……？ 何言って……ええ！？ な、なにこれ……！？ 透け……え！？

島田「ちょ、と、とりあえず着替え……えーと、た、体操服ある！？

は、はいもう！ 皆もジロジロ見ないの！ 向こう行って向こう行って！」

なにこれ……！？ ぼ、ぼにゅ……ええ！？

島田「と、とりあえずトイレいこ！？ ね？ 歩ける？ 大丈夫、大丈夫だから……。」

う、うん……。な、なんなのこれ。どうなってるの……私……。

うう……もうやだあ……。